

各 位

2026年6月12日
SBIトレーサビリティ株式会社

SBIトレーサビリティ、株式会社ローグスが展開する
ナチュラルターコイズジュエリーに「SHIMENAWA」を提供開始

デジタルギャランティカードによって商品価値と信頼性を可視化

SBIトレーサビリティ株式会社（本社：東京都港区、代表取締役：林口 文彦、以下「当社」）は、株式会社ローグス（本社：滋賀県湖南市、代表取締役：星 清美、以下「ローグス」）が展開するジュエリーブランド「LFC JAPAN」で販売するナチュラルターコイズジュエリーを対象に、トレーサビリティ・サービス「SHIMENAWA（しめなわ）」が採用されましたので、お知らせいたします。



LFC JAPAN で販売されている商品の一例

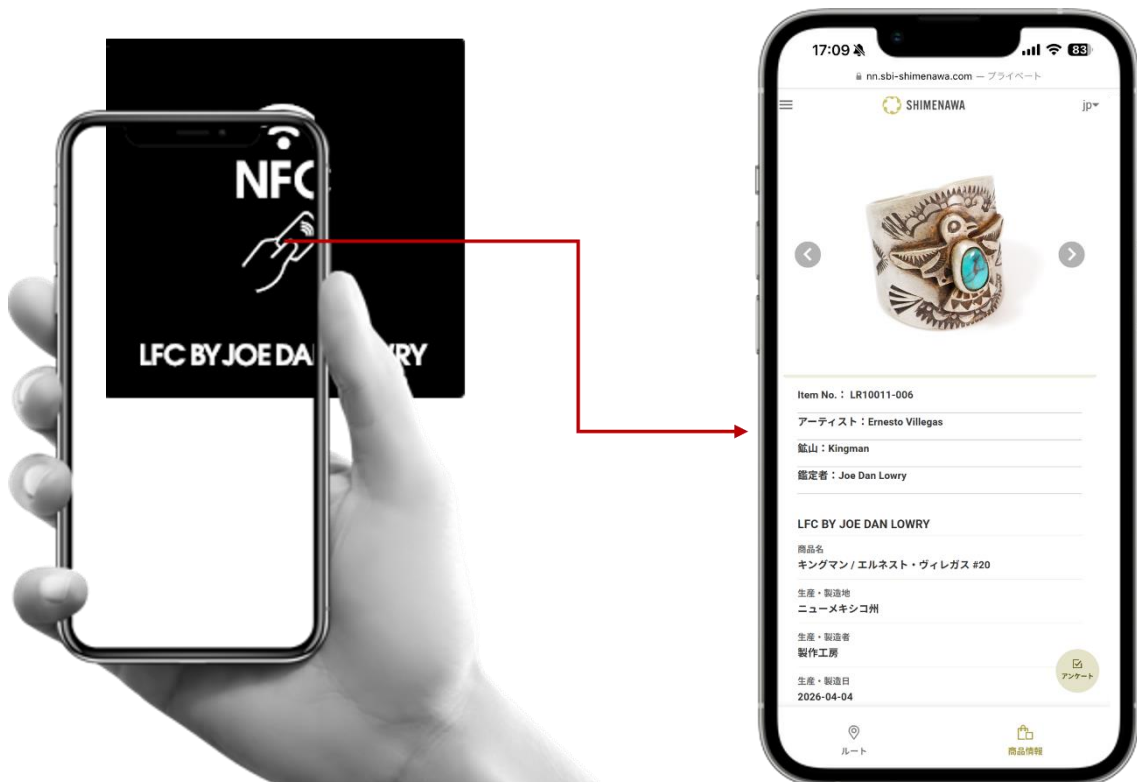
ローグスが展開する「LFC JAPAN」では、一点ごとに個性の異なる天然ターコイズを使用したジュエリー商品を取り扱っており、これまでも商品ごとに産地やデザイナー情報などを記載した紙のギャランティカードを作成・発行してきました。しかし、紙媒体による管理では、商品に紐づく情報の長期的な保管や、購入後の情報の参照、二次流通時の情報の引継ぎ等に課題がありました。

こうした課題を踏まえ、ローグスはブロックチェーン技術と NFC タグを組み合わせたデジタルギャランティカード（宝石鑑定証明）の導入を決定しました。これにより、商品

ごとの真正性や来歴情報を明確にし、購入者が必要な商品情報を適切に確認できる環境を構築します。

今回発行される当社の「SHIMENAWA (しめなわ)」を搭載した NFC タグ内蔵のギャランティカードでは、商品ひとつ一つに付与した固有 ID とブロックチェーン上に改ざん困難な形で記録される商品情報を紐付けることで、商品情報をデジタルで一元的に管理できます。これにより、商品ごとの背景情報や制作情報を購入後も継続的に管理・参照できるようになり、商品価値やストーリーを長期的に可視化できる運用基盤が実現します。

当社は、実物資産に紐づく情報を適切に記録・管理し、購入者や事業者が信頼できる形で情報を確認できる環境を提供することを目指しています。今後は、こうしたギャランティカードの仕組みを応用し、「SHIMENAWA (しめなわ)」を活用した、二次流通において、商品情報の適切な引き継ぎや確認が可能となるサービスの提供を目指します。



NFC 内蔵カードをスマートフォンでタップすることで、
商品に紐づく各種情報や背景情報などのコンテンツを確認することができます。

・SHIMENAWA（しめなわ）について

SHIMENAWA（しめなわ）は、ICタグ（RFID／NFC）とブロックチェーン技術を用い、現物資産やカード等に固有IDを付与し、関連情報を一元的に記録・管理するトレーサビリティ・サービスです。真正性の確認、利用・配布履歴の記録、タグ経由でのデジタルコンテンツ配信、入出荷・在庫管理など、用途に応じた管理に対応しています。

SHIMENAWAの各機能の技術的詳細や仕様については、公式サイトをご参照ください。

<https://www.sbitraceability.co.jp/>

- ※1 「ブロックチェーン」とは、電子署名とハッシュポインタを用いた耐改ざん性のあるデータ構造により、データの変更履歴を共有・管理する技術です。
- ※2 「RFID」とは、Radio Frequency Identification の略称で、電波を用いて非接触で情報の読み取りを行う自動認識技術です。対象物に付与したタグ情報を一括で読み取ることができます。
- ※3 「NFC」とは、Near Field Communication の略称で、数 cm 程度の近距離で行う無線通信規格です。対応する IC タグやスマートフォン等の端末間で情報の読み書きを行うことができます。
- ※4 「SHIMENAWA(しめなわ)」では、株式会社 Uni Tag と共同開発したロゴ入り専用 NFC タグを採用しています。

【会社概要】

■ 株式会社ローグス

所在地	滋賀県湖南市中央 1 丁目 2 番地
代表者	代表取締役社長 星 清美
URL	https://store.lfc-japan.jp/

■ SBI トレーサビリティ株式会社

所在地	東京都港区六本木一丁目 6 番 1 号 泉ガーデンタワー
代表者	代表取締役 林口 文彦
URL	https://www.sbitraceability.co.jp/

■ 株式会社 Uni Tag

所在地	東京都中央区日本橋本町 4 丁目 11 番 2 号 (KISCO 株式会社 東京本社内)
代表者	代表取締役社長 半野 巧也
URL	https://www.unitag.co.jp/

以上

本プレスリリースに関するお問い合わせ先：

SBI トレーサビリティ株式会社 contact-ta@sbigroup.co.jp